

2005年3月9日

東京外国為替市場委員会 第80回会合 議事録

開催日時	2005年1月26日 13:00～15:00
場 所	日本銀行本店 新館9階大会議室
議 長	荻野 哲司
副 議 長	清田 宗明
副 議 長	梨本 忠彦
書 記	井上 哲也
委 員	18名 (別紙)

I. 小委員会活動報告

1. 運営小委員会

武田小委員長より、「Code of Conduct(2003年版オレンジブック)」(東京外国為替市場委員会編)に関し、以下の通りの扱いとしたい旨提案があり、承認されました。

- ① 「Code of Conduct」は市場参加者の間で広く活用されるべきものであることや、海外主要市場委のガイドラインが web サイトに掲載されていることを踏まえ、「Code of Conduct」を今後本委員会ホームページに掲載する。
- ② 一方で、冊子形式での需要も引き続き見込まれることから、今後も増刷を行う。

また、上野オブザーバー退任に伴い、天達泰章氏を新たにオブザーバーとする旨提案があり、承認されました。

2. 広報小委員会

大木小委員長より、本委員会のホームページ運営見直しに関し、以下のように報告がありました。

- ① 新サーバー立ち上げ後も、システムの安定性を確認する観点から、旧サーバーも併用してきた。
- ② この間、新サーバーの運行に特段の支障がなかったことから、2月より新サーバーのみの運行へ移行する。

3. 教育小委員会

河野小委員長より、フォレックス・クラブと合同で開催するセミナー（「NDF 市場の現状と問題点」等（2/21日））の準備状況について報告がありました。

4. 市場調査小委員会

清田小委員長より、前回の小委員会において、「市場レベルの BCP（Business Continuity Plan）」に係る、被災時の情報共有システムの一例のデモンストレーションを受け、これを巡る質疑がなされた旨の報告がありました。

5. NDF 小委員会

稲村小委員長より、「2004 Asian Currency Non-Deliverable FX Documentation」について、以下のように報告・提案があり、提案については全て承認されました。

- ① 前回の小委員会において、小委員会メンバーの所属先におけるリーガルチェックが終了し、日本法上で問題のないことが確認された。
- ② これを受けて、東京外国為替市場委員会として、本契約書類の雛型の使用をベストプラクティスとして推奨することを提案する。
- ③ ベストプラクティス推奨文を、本委員会メンバーの所属先、Polling に参加する先、その他東京市場で NDF 取引を活発に行っている先の各々に通知することを提案する。

6. E-Commerce 小委員会

小池小委員長より、前回の小委員会において、水野氏（日本銀行）から「E-Commerce Platform 及び EX Prime Brokerage の概要」に関して説明を受け、これを巡る質疑がなされた旨の報告がありました。

II. その他

井上書記より、NY 外為委、ロンドン外為委が、各市場において半年に 1 回の外為取引高サーベイを開始した旨の報告がありました。

以上

(別紙)

東京外国為替市場委員会委員名簿 (1月26日現在)

<委員>

議長	○荻野 哲司	(東京三菱銀行)
副議長・市場調査小委員長	○清田 宗明	(みずほコーポレート銀行)
副議長	○梨本 忠彦	(パークレイズ銀行)
書記	○井上 哲也	(日本銀行)
運営小委員長	○武田 敬一郎	(三菱信託銀行)
広報小委員長	○大木 一寛	(EBS ティーリング・リソースジャパン)
教育小委員長	○河野 文彦	(野村証券)
法律問題小委員長	○今西 晋嗣	(住友信託銀行)
Code of Conduct 小委員長	○柳澤 義治	(ステート・ストリート銀行)
決済小委員長	○神山 敏之	(みずほ銀行)
NDF 小委員長	○稲村 秀彦	(シティバンク)
E コマース小委員長	○小池 正道	(三井住友銀行)
	○花生 浩介	(ロイヤル・バンク・オブ・スコットランド)
	○竹川 雅祥	(メリルリンチ日本証券)
	○永田 和順	(UFJ銀行)
	○水越 将之	(JP モルガン・チェース銀行)
	○川手 康弘	(ロイタージャパン)
	○高尾 宏	(トウキョウフレックス上田ハーロー)

<オブザーバー>

○野口 嘉彦	(マネー・ブローカーズ・アソシエーション)
○竹中 浩一	(みずほコーポレート銀行)
○田中 久充	(東京三菱銀行)
○天達 泰章	(日本銀行)

(注) 敬称略 (順不同)。○は今回出席。